

一定量の廃棄物を排出する事業者の皆様へ

一般廃棄物減量計画書の提出をお願いします

郡山市では、一定規模以上の事業用建築物の所有者等に事業系一般廃棄物減量計画書の作成及び提出をお願いしています。

この度、事業系一般廃棄物の減量推進のため、一般廃棄物減量計画書の提出を求める対象事業者の要件を追加し、計画書の様式等の整備を行いました。

対象となる事業者の皆様には、来年度から一般廃棄物減量計画書の作成及び提出をお願いします。

対象要件は以下のとおりです。

- (1) 年間排出量が100トン以上の事業者
- (2) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 第2条第1項に規定する特定建築物を所有又は管理する事業者
⇒延床面積3,000㎡以上の図書館、美術館、遊技場、事務所、旅館 等
⇒延床面積8,000㎡以上の幼稚園、小中高校、大学、専門学校、認定こども園 等
- (3) 大規模小売店舗立地法 第2条第2項に規定する大規模小売店舗を所有又は管理する事業者
⇒延床面積1,000㎡以上の店舗
- (4) 市長が必要と認める建物

計画書提出事業者へのお願い

- ・事業系ごみの減量に関する計画を作成し、市へ提出してください。
- ・計画に基づいて、再利用を促進する等、ごみの減量に取り組んでください。

みんなで目指す

「郡山 ごみ減量 20%」



一般廃棄物減量計画書提出のお願い



一般廃棄物減量計画書ってなに？

一般廃棄物減量計画書は、事業者の方に廃棄物の減量に取り組んでいただくために、年に一度、市に対して提出していただく計画書です。



いつまでに何をすれば良いの？

令和8年度から計画書の提出をお願いする予定ですので、様式に沿った計画書の作成をお願いします。

今後、市のウェブサイト等での情報発信や、対象となる事業者の皆様向けの説明会などを予定しておりますので、ご確認ください。



計画書には何を書くの？

- ・廃棄物の種類別に年間でどのくらい排出しているか(排出量)
 - ・どのように処理しているか(運搬や処分委託先事業者)
 - ・今後どう減らしていくか(減量に向けた取り組みや問題点等)
- などについて記載いただきますので、事前の確認をお願いします。
- 



何のために計画書を提出するの？

減量計画書を作成し提出することで、排出事業者様も市も廃棄物処理の実態を把握することができます。

また、毎年作成する計画書が記録となり、事業系一般廃棄物の発生抑制や再生利用等の促進による減量等につながります。

さらに、廃棄物の減量によるメリットとして、

- ・環境負荷の軽減
 - ・企業のイメージアップ
 - ・コストの削減 等が見込めます。
- 



不明な点等ございましたら以下の事務担当へお問い合わせください

事務担当：郡山市 環境部 5R推進課

TEL:024-924-2181、FAX:024-935-6790 mail:5rsuisin@city.koriyama.lg.jp

____年____月____日

事業系一般廃棄物減量計画書(____年度)

郡山市長

提出者 住所 〒 ____
(所在地)

氏 名
(名称及び代表者氏名)

担当者名
電話番号 ____ - ____

郡山市廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例第33条の規定に基づき、事業系一般廃棄物減量計画書を提出します。

対象となる建物	所在地		〒 ____			
	名 称					
	所有者名					
	延べ床面積	延べ床面積 _____ m ² ※駐車場は除く。 (内訳) ☐ 事務所 _____ 社 合計 _____ m ² ☐ 店舗 _____ 社 合計 _____ m ² ☐ _____ 社 合計 _____ m ²	用途	☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 病院 ☐ ホテル ☐ 金融機関 ☐ 工場 ☐ 学校 ☐ 介護施設 ☐ 官公庁 ☐ その他(_____)		
			従業員数		_____ 人	
事業系一般廃棄物の排出量の前年度実績と今年度計画	事業系一般廃棄物の内訳		排出量(kg) ※可燃物は廃棄量、資源物(リサイクルできるもの)は資源化量を記入		処理業者、リサイクル先等	
			前年度の実績	今年度の計画	運搬方法(委託の場合は委託業者名)	リサイクル先又は処分業者名
	可燃物 (リサイクルできるもの以外)					
	可燃物の小計(A)					
	資源物 (リサイクルできるもの)					
資源物の小計(B)						
合計(C = A + B)						
資源化率(B/C)%						

事業系一般廃棄物の減量及び再資源化に向けた取組

事業者名

前年度の取組と総評	前年度の取組	
	上記以外に取り組んでいる具体的な内容	
	前年度の総評	
	排出量が前年度と比べ増減した主な理由	
今年度の目標と取組	今年度の目標	
	今年度の取組	
廃棄物に関する全般的な問題点		

備考 本計画書は、今年4月1日から翌年3月31日までの事項について記入し、今年6月末までに提出してください。

郡山市長

提出者住所〒963-8601
(所在地) 郡山市朝日一丁目23-7
氏名 株式会社郡山市役所
(名称及び代表者氏名) 代表取締役 郡山 太郎
担当者名 総務部 郡山 花子
電話番号 024-924-2181

内容確認のため連絡することがあります。必ずご記入ください。

郡山市廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例第33条の規定に基づき、事業系一般廃棄物減量計画書を提出します。

対象となる建物	所在地	〒963-8024 郡山市朝日二丁目15-1					
	名称	郡山市保健所ビル					
	所有者名	株式会社開成山公園					
	延べ床面積 (内訳)	延べ床面積 1,150 m ² ※駐車場は除く。			用途	当てはまる使用用途にチェック	
	☒ 事務所	1 社	合計 150 m ²	☒ 事務所	☒ 店舗	☐ 病院	
	☒ 店舗	6 社	合計 900 m ²	☐ ホテル	☐ 金融機関	☐ 工場	
	☒ 共用部分	— 社	合計 100 m ²	☐ 学校	☐ 介護施設	☐ 官公庁	
				☐ その他()	従業員数	150 人	
事業系一般廃棄物の排出量の前年度実績と今年度計画	排出量(kg)		排出量(kg)		処理業者、リサイクル先等		
	排出量は廃棄量、資源物(リサイクル可能なものは資源化量を記入)		排出量は廃棄量、資源物(リサイクル可能なものは資源化量を記入)		処理業者、リサイクル先等		
	前年度の実績		今年度の計画		運搬方法(委託の場合は委託業者名)		
	1,000kg		900kg		〇〇商事		
	可燃物 (リサイクルできるもの以外)				リサイクル先又は処分業者名		
					☒ 富久山クリーンセンター ☐ 河内クリーンセンター		
	リサイクルできるもの(食品循環資源、紙類)以外はすべて可燃物です。				複数の業者に収集を依頼している、自家処理している場合などは、この欄に記入		
	00kg		900kg				
	資源		OA用紙		1,000kg		
			段ボール		500kg		
排出量をできる限り計算してご記入ください。なお、どうしても不明の場合は、1週間分の排出量などを基に、概数でご記入ください。 (例) 1週間分の排出量 × 4週間 × 12か月		800kg		(株)△〇産業			
		500kg		同上			
		500kg		(有)〇〇			
ルでできるもの)		機密書類		100kg			
		食品循環資源		100kg			
				100kg			
				100kg			
資源物の小計(B)		2,400kg		△▽製紙(株)			
合計(C = A + B)		3,400kg		(株)▽▽			
資源化率(B/C)%		70.6%		(株)◇◇			
		71.0%					

欄が不足する場合は、空いているスペースに記入してください。

自ら処分先まで運搬する場合は、「自社運搬」と記入。

「リサイクル先又は処分業者名」が不明の場合、収集運搬業者にご確認の上、ご記入ください。

小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを記入。

事業系一般廃棄物の減量及び再資源化に向けた取組

事業者名 **株式会社郡山市役所**

前年度の取組と総評	前年度の取組	※右記項目について、該当する取組の全てにチェックしてください。 1. 廃棄物を減らすための取組(リデュース) ☒ OA用紙の両面利用 ☐ 包装、梱包等の簡素化 ☒ 生ごみ堆肥化・飼料化 ☐ 帳票類の電子化 ☒ 発注・在庫管理の工夫によるロス削減 2. 廃棄物を出さないための取組(リユース) ☒ 使用済OA用紙や封筒の再利用 ☒ 水筒、マイ箸等の使用 ☒ 詰め替え可能な文具等の利用 3. 廃棄物を再生するための取組(リサイクル) ☒ 生ごみ、紙類等の資源分別を徹底 ☒ 再生紙や再生原料等リサイクル品の利用 ☐ リサイクル可能な処理業者の選択 4. その他の取組 ☒ 分別ボックスの設置 ☐ 分別掲示等の作成 ☐ 環境ISOの認証取得 ☒ 社内啓発の実施(説明会、研修等での周知)
	上記以外に取り組んでいる具体的な内容	・紙の年間削減目標を立て、毎月、廃棄量の集計結果及び目標の達成状況を社内メールで周知している。 ・ごみ減量担当者を選任し、定期的にごみの分別状況を確認し、分別間違いがあった事例を一覧表にまとめ、社内メールで呼びかけるとともに、ごみ箱付近に掲示して注意を促している。
	前年度の総評	・全体的な排出量を、前年度比で〇〇kg減らすことができた。 ・テナントが1店舗新規参入したため、総排出量は前年度比で〇〇kg増加した。 ・従業員の分別意識の向上により、資源化率が〇%高まった。 ・前年度の目標としていた資源化率〇%増は達成できなかったが、分別の細分化により、紙類の排出量を〇〇kg減らすことができた。
	排出量が前年度と比べ増減した主な理由	・社内周知により一人ひとりの意識が改善し、廃棄物の排出量が減少した。 ・テナントが1店舗新規参入したため、前年度より全体的に廃棄物の排出量が増加した。 前年度の実績が無い場合、記入不要です。
今年度の目標と取組	今年度の目標	・可燃物の中から食品循環資源をリサイクルし、リサイクル量を前年度比〇〇kg増やす。 ・従業員や来訪者への分別の徹底を図り、資源化率を〇%高める。
	今年度の取組	・生ごみの減量のため、生ごみ処理機の購入を検討する。 ・ISO取得を計画中である。 ・新入社員を対象に廃棄物に関する研修会を実施予定。 前年度からの変更点や今年度から新規に取り組む内容がありましたら、具体的に ご記入ください。前年度の取り組みと変更がない場合、「前年度同様」と記入してく
廃棄物に関する全般的な問題点		・近年、社内周知の成果が上がっており、事務所内の分別は徹底できているが、外部からの訪問者の分別状況が悪く苦慮している。 ・ごみ集積場所に他社のものと思われるごみが捨てられていることがあり、困っている。 廃棄物に関しての困りごと等をご記入ください。

備考 本計画書は、今年4月1日から翌年3月31日までの事項について記入し、今年6月末までに提出してください。